

平成 24 年 度

十和田市水道事業会計
決算審査意見書

凡 例

- 1 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
比率が1,000%以上となる場合は、***印で表示し、具体的数値を掲げないこととした。
- 2 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 各表中の用例は、次のとおりである。
 - 「0.0」…………… 該当数値はあるが単位未満のもの(0を含む。)
 - 「△」…………… 減数又は負数
 - 「-」…………… 該当数値のないもの又は算出不能のもの

十 市 監 委 第 4 0 号
平 成 2 5 年 8 月 7 日

十和田市長 小山田 久 様

十和田市監査委員 高 野 洋 三

十和田市監査委員 豊 川 泰 市

平成 2 4 年度十和田市水道事業会計決算審査
意見について

地方公営企業法第 3 0 条第 2 項の規定により審査に付された
平成 2 4 年度十和田市水道事業会計決算について審査した結果、
次のとおり意見を提出します。

目 次

I 審 査 の 概 要

1 審 査 の 対 象	_____	水 道	1
2 審 査 の 期 間	_____	水 道	1
3 審 査 の 方 法	_____	水 道	1

II 審 査 の 結 果

1 予 算 執 行 状 況

(1) 収 益 的 収 入 及 び 支 出	_____	水 道	2
(2) 資 本 的 収 入 及 び 支 出	_____	水 道	3

2 経 営 状 況

(1) 経 営 成 績	_____	水 道	4
(2) 業 務 実 績	_____	水 道	5

3 財 政 状 態

(1) 資 産	_____	水 道	7
(2) 負 債	_____	水 道	7
(3) 資 本	_____	水 道	8
(4) 財 政 の 分 析	_____	水 道	8

III 審 査 意 見	_____	水 道	8
-------------	-------	-----	---

IV 別 表 資 料

第1表 予 算 決 算 比 較 表	_____	水 道	10
第2表 収 益 的 収 支 比 較 表	_____	水 道	12
第3表 費 用 使 途 別 比 較 表	_____	水 道	14
第4表 貸 借 対 照 表 比 較 表	_____	水 道	16
第5表 経 営 分 析 表	_____	水 道	18

I 審査の概要

1 審査の対象

平成24年度十和田市水道事業会計決算

2 審査の期間

平成25年6月27日から平成25年8月7日まで

3 審査の方法

この審査に当たっては、提出された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ当事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを確認するため、諸帳簿及び証書類との照合や担当職員の説明を聴取するなどの審査を実施した。

Ⅱ 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

1 予算執行状況 (別表資料 第1表参照)

(1) 収益的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率	決 算 額 構 成 比 率
	円	円	円	%	%
上水道事業収益	1,540,603,000	1,499,659,838	△ 40,943,162	97.3	96.2
営業収益	1,515,275,000	1,463,721,871	△ 51,553,129	96.6	93.9
営業外収益	25,308,000	35,936,429	10,628,429	142.0	2.3
特別利益	20,000	1,538	△ 18,462	7.7	0.0
簡易水道事業収益	61,648,000	59,723,272	△ 1,924,728	96.9	3.8
営業収益	52,909,000	49,995,735	△ 2,913,265	94.5	3.2
営業外収益	8,737,000	8,899,120	162,120	101.9	0.6
特別利益	2,000	828,417	826,417	***	0.0
合 計	1,602,251,000	1,559,383,110	△ 42,867,890	97.3	100.0

〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	決 算 額 構 成 比 率
	円	円	円	%	%
上水道事業費用	1,476,515,000	1,289,649,319	186,865,681	87.3	90.8
営業費用	1,265,819,000	1,080,269,986	185,549,014	85.3	76.0
営業外費用	206,686,000	206,685,213	787	100.0	14.6
特別損失	3,010,000	2,694,120	315,880	89.5	0.2
予備費	1,000,000	—	1,000,000	—	—
簡易水道事業費用	171,273,000	131,317,284	39,955,716	76.7	9.2
営業費用	147,313,000	110,385,462	36,927,538	74.9	7.8
営業外費用	22,959,000	20,700,502	2,258,498	90.2	1.4
特別損失	1,001,000	231,320	769,680	23.1	0.0
合 計	1,647,788,000	1,420,966,603	226,821,397	86.2	100.0

収益的収入の決算額は、1,559,383,110円で執行率が97.3%、収益的支出の決算額は、1,420,966,603円で執行率が86.2%、不用額は、226,821,397円となっている。

収入の構成比率は、上水道事業収益が96.2%、簡易水道事業収益が3.8%となり、支出の構成比率は、上水道事業費用が90.8%、簡易水道事業費用が9.2%となっている。

(2) 資本的収入及び支出

〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率
	円	円	円	%
上水道事業資本的収入	523,294,000	523,294,000	0	100.0
企業債	365,600,000	365,600,000	0	100.0
他会計負担金	25,132,000	25,132,000	0	100.0
国庫補助金	132,440,000	132,440,000	0	100.0
出資金	122,000	122,000	0	100.0
簡易水道事業資本的収入	121,663,000	121,463,000	△ 200,000	99.8
企業債	92,800,000	92,600,000	△ 200,000	99.8
他会計負担金	8,255,000	8,255,000	0	100.0
出資金	20,608,000	20,608,000	0	100.0
合 計	644,957,000	644,757,000	△ 200,000	100.0

〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
	円	円	円	円	%
上水道事業資本的支出	1,213,368,000	1,079,523,727	58,518,066	75,326,207	89.0
建設改良費	756,976,000	623,132,880	58,518,066	75,325,054	82.3
企業債償還金	456,392,000	456,390,847	0	1,153	100.0
簡易水道事業資本的支出	138,762,000	138,300,536	0	461,464	99.7
建設改良費	93,310,000	92,849,400	0	460,600	99.5
企業債償還金	45,452,000	45,451,136	0	864	100.0
合 計	1,352,130,000	1,217,824,263	58,518,066	75,787,671	90.1

資本的収入の決算額は、644,757,000円で執行率が100.0%、資本的支出の決算額は、1,217,824,263円で執行率が90.1%、翌年度繰越額が58,518,066円あり、不用額は、75,787,671円である。翌年度繰越額の内訳は、地方公営企業法第26条第1項の規定による繰越額が46,800,000円、継続費通次繰越額が11,718,066円となっている。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額573,067,263円は、損益勘定留保資金548,780,177円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額21,961,378円、過年度分

消費税及び地方消費税資本的収支調整額 2,325,708円で補填している。

2 経 営 状 況 (別表資料 第2表参照)

(1) 経 営 成 績

総 収 益	1,483,571,444 円
総 費 用	1,372,044,194 円
純 利 益	111,527,250 円

当年度の経営成績は、111,527,250円の純利益(前年度は 135,041,029円の純利益)を生じ、収支比率は、前年度より 1.9ポイント低下して 108.1%となっている。

最近2か年の経営成績の状況は、次表のとおりである。

経 営 成 績 の 状 況

項 目 \ 年 度	平成24年度	平成23年度	対前年度	
			増減	増減率
総 収 益 (A)	1,483,571,444 円	1,480,265,499 円	3,305,945 円	0.2 %
総 費 用 (B)	1,372,044,194 円	1,345,224,470 円	26,819,724 円	2.0 %
純 利 益 (A)-(B)	111,527,250 円	135,041,029 円	△ 23,513,779 円	△ 17.4 %
収 支 比 率 (A)/(B)	108.1 %	110.0 %	△ 1.9 点	—

① 収 益

総収益は、1,483,571,444円で、前年度に比較して 3,305,945円(0.2%)の増加となっている。

上水道事業は、前年度に比較して 61,825,628円(4.5%)の増加となっている。これは、営業収益 58,055,255円(4.3%)、営業外収益 3,776,405円(12.4%)が増加したことによる。

簡易水道事業は、前年度に比較して 58,519,683円(52.2%)の減少となっている。これは、特別利益 788,791円(438,217.2%)等は増加したが、営業収益 59,523,764円(55.3%)が減少したことによる。

② 費 用

総費用は、1,372,044,194円で、前年度に比較して 26,819,724円(2.0%)の増加となっている。

上水道事業は、前年度に比較して 54,753,597円(4.6%)の増加となっている。これは、営業外費用 4,991,043円(2.7%)は減少したが、営業費用 58,940,545円(5.9%)等が増加したことによる。

簡易水道事業は、前年度に比較して 27,933,873円(17.8%)の減少となっている。これは、主に営業費用 26,742,404円(19.8%)が減少したことによる。

(2) 業 務 実 績

① 給 配 水 の 状 況

事業名	年 度 項 目	平成24年度	平成23年度	対前年度	
				増減	増減率
上水道事業	給 水 人 口	61,761 人	58,832 人	2,929 人	5.0 %
	給 水 戸 数	32,975 戸	31,409 戸	1,566 戸	5.0 %
	総 配 水 量 (A)	7,018,807 m ³	6,598,434 m ³	420,373 m ³	6.4 %
	1日1人平均配水量	311 ℓ	306 ℓ	5 ℓ	1.6 %
	総 有 収 水 量 (B)	6,082,255 m ³	5,800,357 m ³	281,898 m ³	4.9 %
	有 収 率 (B)/(A)	86.7 %	87.9 %	△ 1.2 ポイント	—
簡易水道事業	給 水 人 口	1,606 人	5,260 人	△ 3,654 人	△ 69.5 %
	給 水 戸 数	921 戸	2,363 戸	△ 1,442 戸	△ 61.0 %
	総 配 水 量 (C)	221,153 m ³	583,213 m ³	△ 362,060 m ³	△ 62.1 %
	1日1人平均配水量	377 ℓ	303 ℓ	74 ℓ	24.4 %
	総 有 収 水 量 (D)	186,169 m ³	476,218 m ³	△ 290,049 m ³	△ 60.9 %
	有 収 率 (D)/(C)	84.2 %	81.7 %	2.5 ポイント	—

上水道事業では、給水人口は、前年度より 2,929人(5.0%)増加して 61,761人となり、給水戸数は、前年度より 1,566戸(5.0%)増加して 32,975戸となっている。

また、総配水量は、前年度より 420,373m³(6.4%)増加して 7,018,807m³となり、総有収水量は、前年度より 281,898m³(4.9%)増加して 6,082,255m³となり、有収率は、前年度より 1.2ポイント低下して 86.7%となっている。

簡易水道事業では、給水人口は、前年度より 3,654人(69.5%)減少して 1,606人となり、給水戸数は、前年度より 1,442戸(61.0%)減少して 921戸となっている。

また、総配水量は、前年度より 362,060m³(62.1%)減少して 221,153m³となり、総有収水量は、前年度より 290,049m³(60.9%)減少して 186,169m³となり、有収率は、前年度より 2.5ポイント上昇して 84.2%となっている。

② 施 設 の 利 用 状 況

事業名	年 度 項 目	平成24年度	平成23年度	対前年度	
				増減	増減率
上水道事業	1 日 配 水 能 力 (A)	23,280 m ³	29,300 m ³	△ 6,020 m ³	△ 20.5 %
	1 日 平 均 配 水 量 (B)	19,230 m ³	18,029 m ³	1,201 m ³	6.7 %
	1 日 最 大 配 水 量 (C)	22,704 m ³	21,255 m ³	1,449 m ³	6.8 %
	施 設 利 用 率 (B)/(A)	82.6 %	61.5 %	21.1 ポイント	—
	最 大 稼 働 率 (C)/(A)	97.5 %	72.5 %	25.0 ポイント	—
	負 荷 率 (B)/(C)	84.7 %	84.8 %	△ 0.1 ポイント	—

事業名	年 度 項 目	平成24年度	平成23年度	対前年度	
				増減	増減率
簡易水道事業	1日配水能力 (D)	4,989 m ³	7,506 m ³	△ 2,517 m ³	△ 33.5 %
	1日平均配水量 (E)	606 m ³	1,593 m ³	△ 987 m ³	△ 62.0 %
	1日最大配水量 (F)	1,272 m ³	3,328 m ³	△ 2,056 m ³	△ 61.8 %
	施設利用率 (E)/(D)	12.1 %	21.2 %	△ 9.1 ㊦	—
	最大稼働率 (F)/(D)	25.5 %	44.3 %	△ 18.8 ㊦	—
	負 荷 率 (E)/(F)	47.6 %	47.9 %	△ 0.3 ㊦	—

上水道事業では、1日配水能力が 23,280m³であり、これに対して1日平均配水量が 19,230m³となっており、施設利用率は 82.6%となっている。

また、1日最大配水量は 22,704m³で、最大稼働率は 97.5%となっている。

簡易水道事業では、1日配水能力が 4,989m³であり、これに対して1日平均配水量が 606m³となっており、施設利用率は 12.1%となっている。

また、1日最大配水量は 1,272m³で、最大稼働率は 25.5%となっている。

③ 料金及び原価・単価について

事業名	年 度 項 目	平成24年度	平成23年度	対前年度	
				増減	増減率
上水道事業	1戸当たり平均給水量	184.5 m ³	184.7 m ³	△ 0.2 m ³	△ 0.1 %
	1戸当たり平均水道料金	40,147円83銭	40,329円53銭	△181円70銭	△ 0.5 %
	供給単価 (A) (給水1m ³ 当たりの収益)	217円66銭	218円38銭	△72銭	△ 0.3 %
	給水原価 (B) (給水1m ³ あたりに要した費用)	202円41銭	202円90銭	△49銭	△ 0.2 %
	利益差 (A)-(B)	15円25銭	15円48銭	△23銭	△ 1.5 %
簡易水道事業	1戸当たり平均給水量	202.1 m ³	201.5 m ³	0.6 m ³	0.3 %
	1戸当たり平均水道料金	42,802円62銭	41,884円48銭	918円14銭	2.2 %
	供給単価 (C) (給水1m ³ 当たりの収益)	211円75銭	207円83銭	3円92銭	1.9 %
	給水原価 (D) (給水1m ³ あたりに要した費用)	692円	329円35銭	362円65銭	110.1 %
	利益差 (C)-(D)	△480円25銭	△121円52銭	△358円73銭	△ 295.2 %

(注) 1戸当たり平均給水量 = $\frac{\text{総有収水量}}{\text{給水戸数}}$

1戸当たり平均水道料金 = $\frac{\text{給水収益}}{\text{給水戸数}}$

供給単価 = $\frac{\text{給水収益}}{\text{総有収水量}}$

給水原価 = $\frac{\text{総費用} - (\text{受託工事費} + \text{特別損失})}{\text{総有収水量}}$

上水道事業では、1戸当たりの平均給水量は 184.5³m、平均水道料金は 40,147円83銭となっている。また、1³m当たりの供給単価 217円66銭に対し、給水原価は 202円41銭であり、その利益差は 15円25銭となっている。

簡易水道事業では、1戸当たりの平均給水量は 202.1³m、平均水道料金は 42,802円62銭となっている。また、1³m当たりの供給単価 211円75銭に対し、給水原価は 692円であり、その利益差は 480円25銭のマイナスとなっている。

3 財 政 状 態 (別表資料 第4表、第5表参照)

(1) 資 産

資産の期末現在高は、18,756,078,076円で、内訳は、固定資産が 16,548,319,720円、流動資産が 2,207,758,356円となり、前年度に比較して 210,844,697円(1.1%)の増加となっている。

① 固 定 資 産

固定資産は、前年度に比較して 141,065,803円(0.9%)の増加となっている。これは、有形固定資産の増加であって、構築物 283,477,615円(2.0%)、機械及び装置 54,274,628円(5.3%)、建物 23,091,686円(2.9%)等は減少したが、建設仮勘定 485,732,000円(604.1%)、土地 13,825,334円(8.0%)等が増加したことによる。

② 流 動 資 産

流動資産は、前年度に比較して 69,778,894円(3.3%)の増加となっている。これは、前払金 10,033,800円(皆増)、現金預金 55,456,598円(2.9%)等が増加したことによる。

(2) 負 債

負債の期末現在高は、125,341,017円で、内訳は、固定負債が 98,500,000円、流動負債が 26,841,017円となり、前年度に比較して 40,943,775円(24.6%)の減少となっている。

① 固 定 負 債

固定負債の内訳は引当金であり、当年度の増減はない。

② 流 動 負 債

流動負債は、前年度に比較して 40,943,775円(60.4%)の減少となっている。これは、主に未払金 40,526,906円(63.2%)が減少したことによる。

(3) 資 本

資本の期末現在高は、18,630,737,059円で、内訳は、資本金が 16,355,125,970円、剰余金が 2,275,611,089円となり、前年度に比較して 251,788,472円(1.4%)の増加となっている。

① 資 本 金

資本金は、前年度に比較して 22,911,983円(0.1%)の減少となっている。これは、自己資本金 20,730,000円(0.3%)は増加したが、借入資本金 43,641,983円(0.5%)が減少したことによる。

② 剰 余 金

剰余金は、前年度に比較して 274,700,455円(13.7%)の増加となっている。これは、資本剰余金 163,173,205円(11.4%)、利益剰余金 111,527,250円(19.4%)が増加したことによる。

(4) 財 政 の 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

財務比率のなかで、固定資産の調達と自己資本及び固定負債との関係を示す固定資産対長期資本比率は、前年度より 0.4ポイント低下して 88.4%となっている。また、短期負債の支払能力を測定する流動比率は、前年度より 5,071.2ポイント上昇して 8,225.3%となっている。

Ⅲ 審 査 意 見

平成24年度の経営状況は、前年度に引き続き収益的収支において、上水道事業では 187,283,437円の純利益、簡易水道事業では 75,756,187円の純損失を生じ、合わせて 111,527,250円の純利益となっている。このため、当年度未処分利益剰余金は 629,003,838円となり、減債積立金に 10,000,000円積み立てた結果、翌年度繰越利益剰余金は 619,003,838円となっている。

平成24年度の主な事業としては、配水管施設拡張事業を引き続き実施し、水道管網の機能強化を図るとともに、平成23年度からの継続事業で第7次拡張事業及び導水管の耐震化のための老朽管更新事業を実施し、ともに全体計画の約24%を整備した。

この結果に加え、法量地区、上川目地区、段ノ台・川口地区、沢田地区が上水道区域に編入となったことにより、平成24年度末における給水戸数は、上水道 32,975戸、簡易水道 921戸となり、給水人口は上水道 61,761人、簡易水道 1,606人となり、合わせて給水戸数は 124戸(0.4%)増の 33,896戸、給水人口は 725人(1.1%)減の 63,367人となり、普及率は 0.3ポイント低下し 98.2%となっている。

上水道及び簡易水道を合わせた総配水量は、前年度に比べ 58,313 m^3 (0.8%)増の 7,239,960 m^3 となっているが、総有収水量では逆に 8,151 m^3 (0.1%)減の 6,268,424 m^3 となったため、有収率は 0.8ポイント低下し 86.6%となっている。

営業収益の増減をみると、前年度に比べ上水道事業は 58,055,255 円の増、簡易水道事業は 59,523,764 円の減となっている。この主な要因は、法量地区など4地区の上水道区域編入に伴い、簡易水道収益から上水道収益へ計上されたためである。

一方、営業費用のうち減価償却費、資産減耗費及び受託工事費を除いた費用は、前年度に比べ上水道事業で 93,236,827 円の増となったのに対し、簡易水道事業は 21,643,713 円の減にとどまっている。上水道への編入は、維持管理の一元化などによるトータルコストの削減効果が認められるところであり、今後において十分な効果が得られるよう期待するものである。

水道事業の経営は、累増した企業債の償還や急速な人口の減少並びに昨今の経済不況に伴う、主に観光地域を中心とした事業活動の縮小や大口利用者の減少、さらには市民の節水意識の高揚により水需要が低下し、一段と厳しい状況となっている。また、これまでの拡張事業等による施設の維持管理費用や老朽施設の更新費用等の増加が見込まれるなか、平成23年度から第7次拡張事業等が実施されており、今後の経営状況は一層厳しさを増すものと予想される場所である。

このため、今後の事業の取り組みについては、中・長期的な視点に立ち、計画的かつ効率的な事業運営を行い、引き続き経営の安定化を推進するよう十分に配慮されたい。

今後とも、常に安全で良質なおいしい水を安定的に提供し続け、もって市民の生命及び健康を守り、住民の福祉増進に一層努められるよう望むものである。

IV 別 表 資 料

第1表 予算決算比較表 (消費税及び地方消費税込み)

(1) 収益的収入及び支出

[収 入]

区 分	平成24年度			平成23年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 上水道事業収益	1,540,603,000	1,499,659,838	97.3	1,473,029,000	1,434,708,464	97.4	4.5
1 営業収益	1,515,275,000	1,463,721,871	96.6	1,443,566,000	1,402,730,391	97.2	4.3
2 営業外収益	25,308,000	35,936,429	142.0	29,443,000	31,970,340	108.6	12.4
3 特別利益	20,000	1,538	7.7	20,000	7,733	38.7	△ 80.1
2 簡易水道事業収益	61,648,000	59,723,272	96.9	129,854,000	119,393,990	91.9	△ 50.0
1 営業収益	52,909,000	49,995,735	94.5	123,177,000	112,488,824	91.3	△ 55.6
2 営業外収益	8,737,000	8,899,120	101.9	6,676,000	6,904,978	103.4	28.9
3 特別利益	2,000	828,417	***	1,000	188	18.8	***
合 計	1,602,251,000	1,559,383,110	97.3	1,602,883,000	1,554,102,454	97.0	0.3

[支 出]

区 分	平成24年度			平成23年度			決算額の 対前年度 増減率
	予算額	決算額	執行率	予算額	決算額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 上水道事業費用	1,476,515,000	1,289,649,319	87.3	1,469,876,000	1,233,577,061	83.9	4.5
1 営業費用	1,265,819,000	1,080,269,986	85.3	1,250,378,000	1,017,349,017	81.4	6.2
2 営業外費用	206,686,000	206,685,213	100.0	215,488,000	214,378,510	99.5	△ 3.6
3 特別損失	3,010,000	2,694,120	89.5	3,010,000	1,849,534	61.4	45.7
4 予備費	1,000,000	—	—	1,000,000	—	—	—
2 簡易水道事業費用	171,273,000	131,317,284	76.7	209,532,000	159,687,917	76.2	△ 17.8
1 営業費用	147,313,000	110,385,462	74.9	186,829,000	137,536,323	73.6	△ 19.7
2 営業外費用	22,959,000	20,700,502	90.2	21,703,000	21,702,533	100.0	△ 4.6
3 特別損失	1,001,000	231,320	23.1	1,000,000	449,061	44.9	△ 48.5
合 計	1,647,788,000	1,420,966,603	86.2	1,679,408,000	1,393,264,978	83.0	2.0

(2) 資本的収入及び支出

〔収入〕

区 分	平成 24 年度			平成 23 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 上水道事業 資本的収入	523,294,000	523,294,000	100.0	170,290,000	99,650,000	58.5	425.1
1 企業債	365,600,000	365,600,000	100.0	110,400,000	56,300,000	51.0	549.4
2 他会計負担金	25,132,000	25,132,000	100.0	22,450,000	22,450,000	100.0	11.9
3 国庫補助金	132,440,000	132,440,000	100.0	37,440,000	20,900,000	55.8	533.7
4 出資金	122,000	122,000	100.0	—	—	—	皆増
2 簡易水道事業 資本的収入	121,663,000	121,463,000	99.8	159,317,000	114,717,000	72.0	5.9
1 企業債	92,800,000	92,600,000	99.8	146,000,000	101,400,000	69.5	△ 8.7
2 他会計負担金	8,255,000	8,255,000	100.0	9,536,000	9,536,000	100.0	△ 13.4
3 出資金	20,608,000	20,608,000	100.0	3,781,000	3,781,000	100.0	445.0
合 計	644,957,000	644,757,000	100.0	329,607,000	214,367,000	65.0	200.8

〔支出〕

区 分	平成 24 年度			平成 23 年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
1 上水道事業 資本的支出	1,213,368,000	1,079,523,727	89.0	973,152,000	846,405,705	87.0	27.5
1 建設改良費	756,976,000	623,132,880	82.3	554,510,000	427,764,590	77.1	45.7
2 企業債償還金	456,392,000	456,390,847	100.0	418,642,000	418,641,115	100.0	9.0
2 簡易水道事業 資本的支出	138,762,000	138,300,536	99.7	170,432,000	125,738,622	73.8	10.0
1 建設改良費	93,310,000	92,849,400	99.5	146,450,000	101,756,780	69.5	△ 8.8
2 企業債償還金	45,452,000	45,451,136	100.0	23,982,000	23,981,842	100.0	89.5
合 計	1,352,130,000	1,217,824,263	90.1	1,143,584,000	972,144,327	85.0	25.3

第2表 収益の収支比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

[収 入]

科 目	平 成 2 4 年 度		平 成 2 3 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%
上水道事業収益	1,429,992,716	96.4	1,368,167,088	92.4	61,825,628	4.5
営業収益	1,395,675,785	94.1	1,337,620,530	90.4	58,055,255	4.3
給水収益	1,323,874,674	89.2	1,266,710,150	85.6	57,164,524	4.5
受託工事収益	9,691,185	0.7	10,500,197	0.7	△ 809,012	△ 7.7
他会計負担金	18,024,000	1.2	18,049,000	1.2	△ 25,000	△ 0.1
その他営業収益	44,085,926	3.0	42,361,183	2.9	1,724,743	4.1
営業外収益	34,315,467	2.3	30,539,062	2.0	3,776,405	12.4
受取利息及び配当金	1,284,289	0.1	1,422,696	0.1	△ 138,407	△ 9.7
加 入 金	30,640,000	2.1	26,710,000	1.8	3,930,000	14.7
他会計補助金	2,000	0.0	—	—	2,000	皆増
雑 収 益	2,389,178	0.1	2,406,366	0.1	△ 17,188	△ 0.7
特別利益	1,464	0.0	7,496	0.0	△ 6,032	△ 80.5
過年度損益修正益	1,464	0.0	7,496	0.0	△ 6,032	△ 80.5
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	0	—
簡易水道事業収益	53,578,728	3.6	112,098,411	7.6	△ 58,519,683	△ 52.2
営業収益	48,029,064	3.2	107,552,828	7.3	△ 59,523,764	△ 55.3
給水収益	39,421,214	2.7	98,973,028	6.7	△ 59,551,814	△ 60.2
受託工事収益	299,250	0.0	0	0.0	299,250	皆増
他会計負担金	8,206,000	0.5	8,363,000	0.6	△ 157,000	△ 1.9
その他営業収益	102,600	0.0	216,800	0.0	△ 114,200	△ 52.7
営業外収益	4,760,693	0.3	4,545,403	0.3	215,290	4.7
加 入 金	0	0.0	660,000	0.0	△ 660,000	皆減
他会計補助金	4,727,000	0.3	3,631,000	0.3	1,096,000	30.2
雑 収 益	33,693	0.0	254,403	0.0	△ 220,710	△ 86.8
特別利益	788,971	0.1	180	0.0	788,791	***
過年度損益修正益	788,971	0.1	180	0.0	788,791	***
その他特別収益	0	0.0	—	—	0	—
収入合計 (A)	1,483,571,444	100.0	1,480,265,499	100.0	3,305,945	0.2

〔支 出〕

科 目	年 度		平 成 2 4 年 度		平 成 2 3 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率	増 減 額	増 減 率
上 水 道 事 業 費 用	円	%	円	%	円	%	円	%
上 水 道 事 業 費 用	1,242,709,279	90.6	1,187,955,682	88.3	54,753,597	4.6		
営 業 費 用	1,061,486,492	77.4	1,002,545,947	74.5	58,940,545	5.9		
原 水 及 び 浄 水 費	203,983,643	14.9	152,062,551	11.3	51,921,092	34.1		
配 水 費	108,721,555	7.9	77,443,117	5.7	31,278,438	40.4		
給 水 費	60,530,577	4.4	52,610,966	3.9	7,919,611	15.1		
受 託 工 事 費	9,019,600	0.7	9,308,500	0.7	△ 288,900	△ 3.1		
業 務 費	93,038,716	6.8	90,406,623	6.7	2,632,093	2.9		
総 係 費	98,899,470	7.2	99,413,877	7.4	△ 514,407	△ 0.5		
減 価 償 却 費	482,244,037	35.1	505,347,207	37.6	△ 23,103,170	△ 4.6		
資 産 減 耗 費	5,048,894	0.4	15,953,106	1.2	△ 10,904,212	△ 68.4		
そ の 他 営 業 費 用	0	0.0	0	0.0	0	—		
営 業 外 費 用	178,657,259	13.0	183,648,302	13.7	△ 4,991,043	△ 2.7		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	177,758,786	12.9	183,648,302	13.7	△ 5,889,516	△ 3.2		
雑 支 出	898,473	0.1	—	—	898,473	皆増		
特 別 損 失	2,565,528	0.2	1,761,433	0.1	804,095	45.7		
過 年 度 損 益 修 正 損	2,565,528	0.2	1,761,433	0.1	804,095	45.7		
そ の 他 特 別 損 失	0	0.0	0	0.0	0	—		
簡 易 水 道 事 業 費 用	129,334,915	9.4	157,268,788	11.7	△ 27,933,873	△ 17.8		
営 業 費 用	108,396,180	7.9	135,138,584	10.1	△ 26,742,404	△ 19.8		
維 持 管 理 費	49,149,674	3.6	70,793,387	5.3	△ 21,643,713	△ 30.6		
受 託 工 事 費	285,000	0.0	0	0.0	285,000	皆増		
減 価 償 却 費	58,961,506	4.3	64,345,197	4.8	△ 5,383,691	△ 8.4		
資 産 減 耗 費	0	0.0	0	0.0	0	—		
営 業 外 費 用	20,718,438	1.5	21,702,533	1.6	△ 984,095	△ 4.5		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	20,700,502	1.5	21,702,533	1.6	△ 1,002,031	△ 4.6		
雑 支 出	17,936	0.0	—	—	17,936	皆増		
特 別 損 失	220,297	0.0	427,671	0.0	△ 207,374	△ 48.5		
過 年 度 損 益 修 正 損	220,297	0.0	427,671	0.0	△ 207,374	△ 48.5		
そ の 他 特 別 損 失	0	0.0	—	—	0	—		
支 出 合 計 (B)	1,372,044,194	100.0	1,345,224,470	100.0	26,819,724	2.0		
収 支 差 引 (A)－(B)	111,527,250	—	135,041,029	—	△ 23,513,779	△ 17.4		

第3表 費用使途別比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目 科目	人 件 費						物 件 費	
	平成24年度		平成23年度		対前年度		平成24年度	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	
	円	%	円	%	円	%	円	
上水道事業費用	183,691,341	13.4	178,231,402	13.2	5,459,939	3.1	1,059,017,938	
営業費用	183,691,341	13.4	178,231,402	13.2	5,459,939	3.1	877,795,151	
原水及び浄水費	23,771,521	1.7	34,259,115	2.5	△ 10,487,594	△ 30.6	180,212,122	
配水費	41,802,845	3.0	28,521,822	2.1	13,281,023	46.6	66,918,710	
給水費	14,730,611	1.1	13,121,236	1.0	1,609,375	12.3	45,799,966	
受託工事費	—	—	—	—	—	—	9,019,600	
業務費	15,902,222	1.2	14,775,179	1.1	1,127,043	7.6	77,136,494	
総係費	87,484,142	6.4	87,554,050	6.5	△ 69,908	△ 0.1	11,415,328	
減価償却費	—	—	—	—	—	—	482,244,037	
資産減耗費	—	—	—	—	—	—	5,048,894	
その他営業費用	—	—	—	—	—	—	0	
営業外費用	—	—	—	—	—	—	178,657,259	
支払利息及び企業債取扱諸費	—	—	—	—	—	—	177,758,786	
雑支出	—	—	—	—	—	—	898,473	
特別損失	—	—	—	—	—	—	2,565,528	
過年度損益修正損	—	—	—	—	—	—	2,565,528	
その他特別損失	—	—	—	—	—	—	0	
簡易水道事業費用	8,607,443	0.6	22,534,958	1.7	△ 13,927,515	△ 61.8	120,727,472	
営業費用	8,607,443	0.6	22,534,958	1.7	△ 13,927,515	△ 61.8	99,788,737	
維持管理費	8,607,443	0.6	22,534,958	1.7	△ 13,927,515	△ 61.8	40,542,231	
受託工事費	—	—	—	—	—	—	285,000	
減価償却費	—	—	—	—	—	—	58,961,506	
資産減耗費	—	—	—	—	—	—	0	
営業外費用	—	—	—	—	—	—	20,718,438	
支払利息及び企業債取扱諸費	—	—	—	—	—	—	20,700,502	
雑支出	—	—	—	—	—	—	17,936	
特別損失	—	—	—	—	—	—	220,297	
過年度損益修正損	—	—	—	—	—	—	220,297	
その他特別損失	—	—	—	—	—	—	0	
合計	192,298,784	14.0	200,766,360	14.9	△ 8,467,576	△ 4.2	1,179,745,410	

(注) 1 科目は、損益計算書の科目による。

2 人件費は、「給料」、「手当」、「法定福利費」、「賃金」、「報酬」及び「退職手当負担金」の合計額である。

及びその他の経費					合 計				
平成23年度		対前年度			平成24年度		平成23年度		対前年度
構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	金額	構成比	増減率
%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
77.2	1,009,724,280	75.1	49,293,658	4.9	1,242,709,279	90.6	1,187,955,682	88.3	4.6
64.0	824,314,545	61.3	53,480,606	6.5	1,061,486,492	77.4	1,002,545,947	74.5	5.9
13.2	117,803,436	8.8	62,408,686	53.0	203,983,643	14.9	152,062,551	11.3	34.1
4.9	48,921,295	3.6	17,997,415	36.8	108,721,555	7.9	77,443,117	5.7	40.4
3.3	39,489,730	2.9	6,310,236	16.0	60,530,577	4.4	52,610,966	3.9	15.1
0.7	9,308,500	0.7	△ 288,900	△ 3.1	9,019,600	0.7	9,308,500	0.7	△ 3.1
5.6	75,631,444	5.6	1,505,050	2.0	93,038,716	6.8	90,406,623	6.7	2.9
0.8	11,859,827	0.9	△ 444,499	△ 3.7	98,899,470	7.2	99,413,877	7.4	△ 0.5
35.1	505,347,207	37.6	△ 23,103,170	△ 4.6	482,244,037	35.1	505,347,207	37.6	△ 4.6
0.4	15,953,106	1.2	△ 10,904,212	△ 68.4	5,048,894	0.4	15,953,106	1.2	△ 68.4
0.0	0	0.0	0	—	0	0.0	0	0.0	—
13.0	183,648,302	13.7	△ 4,991,043	△ 2.7	178,657,259	13.0	183,648,302	13.7	△ 2.7
12.9	183,648,302	13.7	△ 5,889,516	△ 3.2	177,758,786	12.9	183,648,302	13.7	△ 3.2
0.1	—	—	898,473	皆増	898,473	0.1	—	—	皆増
0.2	1,761,433	0.1	804,095	45.7	2,565,528	0.2	1,761,433	0.1	45.7
0.2	1,761,433	0.1	804,095	45.7	2,565,528	0.2	1,761,433	0.1	45.7
0.0	0	0.0	0	—	0	0.0	0	0.0	—
8.8	134,733,830	10.0	△ 14,006,358	△ 10.4	129,334,915	9.4	157,268,788	11.7	△ 17.8
7.3	112,603,626	8.4	△ 12,814,889	△ 11.4	108,396,180	7.9	135,138,584	10.1	△ 19.8
3.0	48,258,429	3.6	△ 7,716,198	△ 16.0	49,149,674	3.6	70,793,387	5.3	△ 30.6
0.0	0	0.0	285,000	皆増	285,000	0.0	0	0.0	皆増
4.3	64,345,197	4.8	△ 5,383,691	△ 8.4	58,961,506	4.3	64,345,197	4.8	△ 8.4
0.0	0	0.0	0	—	0	0.0	0	0.0	—
1.5	21,702,533	1.6	△ 984,095	△ 4.5	20,718,438	1.5	21,702,533	1.6	△ 4.5
1.5	21,702,533	1.6	△ 1,002,031	△ 4.6	20,700,502	1.5	21,702,533	1.6	△ 4.6
—	—	—	17,936	皆増	17,936	0.0	—	—	皆増
0.0	427,671	0.0	△ 207,374	△ 48.5	220,297	0.0	427,671	0.0	△ 48.5
0.0	427,671	0.0	△ 207,374	△ 48.5	220,297	0.0	427,671	0.0	△ 48.5
0.0	—	—	0	—	0	0.0	—	—	—
86.0	1,144,458,110	85.1	35,287,300	3.1	1,372,044,194	100.0	1,345,224,470	100.0	2.0

第4表 貸借対照表比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目		借 方				対前年度	
		年 度		年 度		増 減 額	増 減 率
		平成24年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度		
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
資 産 の 部	固 定 資 産	円	%	円	%	円	%
	有形固定資産	16,548,319,720	88.2	16,407,253,917	88.5	141,065,803	0.9
	土 地	185,669,160	1.0	171,843,826	0.9	13,825,334	8.0
	建 物	782,313,544	4.2	805,405,230	4.3	△ 23,091,686	△ 2.9
	構 築 物	13,987,207,639	74.6	14,270,685,254	77.0	△ 283,477,615	△ 2.0
	機 械 及 び 装 置	970,993,900	5.2	1,025,268,528	5.5	△ 54,274,628	△ 5.3
	車 両 及 び 運 搬 具	12,288,287	0.0	13,425,168	0.1	△ 1,136,881	△ 8.5
	工 具、器 具 及 び 備 品	13,634,490	0.1	10,145,211	0.1	3,489,279	34.4
	建 設 仮 勘 定	566,132,000	3.0	80,400,000	0.4	485,732,000	604.1
	無 形 固 定 資 産	29,680,700	0.1	29,680,700	0.2	0	0.0
	借 地 権	1,019,200	0.0	1,019,200	0.0	0	0.0
	施 設 利 用 権	28,661,500	0.1	28,661,500	0.2	0	0.0
	投 資	400,000	0.0	400,000	0.0	0	0.0
	出 資 金	400,000	0.0	400,000	0.0	0	0.0
	流 動 資 産	2,207,758,356	11.8	2,137,979,462	11.5	69,778,894	3.3
	現 金 預 金	1,975,006,488	10.5	1,919,549,890	10.3	55,456,598	2.9
	未 収 金	187,988,562	1.0	184,731,270	1.0	3,257,292	1.8
	営 業 未 収 金	183,850,135	1.0	181,125,274	1.0	2,724,861	1.5
	営 業 外 未 収 金	4,138,427	0.0	3,605,996	0.0	532,431	14.8
	貯 蔵 品	34,729,506	0.2	33,698,302	0.2	1,031,204	3.1
材 料	18,368,816	0.1	18,801,052	0.1	△ 432,236	△ 2.3	
量 水 器	16,360,690	0.1	14,897,250	0.1	1,463,440	9.8	
前 払 金	10,033,800	0.1	—	—	10,033,800	皆増	
資 産 合 計		18,756,078,076	100.0	18,545,233,379	100.0	210,844,697	1.1

		貸 方					
科 目		年 度		年 度		対 前 年 度	
		平成 24 年 度		平成 23 年 度		増 減 額	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
		円	%	円	%	円	%
負 債 の 部	固 定 負 債	98,500,000	0.5	98,500,000	0.5	0	0.0
	引 当 金	98,500,000	0.5	98,500,000	0.5	0	0.0
	修 繕 引 当 金	98,500,000	0.5	98,500,000	0.5	0	0.0
	流 動 負 債	26,841,017	0.2	67,784,792	0.4	△ 40,943,775	△ 60.4
	未 払 金	23,562,952	0.2	64,089,858	0.4	△ 40,526,906	△ 63.2
	営 業 未 払 金	15,939,525	0.1	12,925,312	0.1	3,014,213	23.3
	営 業 外 未 払 金	0	0.0	0	0.0	0	—
	そ の 他 未 払 金	0	0.0	35,157,650	0.2	△ 35,157,650	△ 100.0
	未 払 消 費 税	7,623,427	0.1	16,006,896	0.1	△ 8,383,469	△ 52.4
	そ の 他 流 動 負 債	3,278,065	0.0	3,694,934	0.0	△ 416,869	△ 11.3
預 り 金	3,278,065	0.0	3,694,934	0.0	△ 416,869	△ 11.3	
負 債 合 計		125,341,017	0.7	166,284,792	0.9	△ 40,943,775	△ 24.6
資 本 の 部	資 本 金	16,355,125,970	87.2	16,378,037,953	88.3	△ 22,911,983	△ 0.1
	自 己 資 本 金	6,704,247,355	35.7	6,683,517,355	36.0	20,730,000	0.3
	借 入 資 本 金	9,650,878,615	51.5	9,694,520,598	52.3	△ 43,641,983	△ 0.5
	企 業 債	9,650,878,615	51.5	9,694,520,598	52.3	△ 43,641,983	△ 0.5
	剰 余 金	2,275,611,089	12.1	2,000,910,634	10.8	274,700,455	13.7
	資 本 剰 余 金	1,588,607,251	8.5	1,425,434,046	7.7	163,173,205	11.4
	受 贈 財 産 評 価 額	99,806,075	0.5	94,798,075	0.5	5,008,000	5.3
	国 庫 補 助 金	1,192,508,706	6.4	1,066,309,527	5.8	126,199,179	11.8
	他 会 計 負 担 金	258,197,230	1.4	226,231,204	1.2	31,966,026	14.1
	そ の 他 資 本 剰 余 金	38,095,240	0.2	38,095,240	0.2	0	0.0
	利 益 剰 余 金	687,003,838	3.6	575,476,588	3.1	111,527,250	19.4
減 債 積 立 金	58,000,000	0.3	48,000,000	0.3	10,000,000	20.8	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	629,003,838	3.3	527,476,588	2.8	101,527,250	19.2	
資 本 合 計		18,630,737,059	99.3	18,378,948,587	99.1	251,788,472	1.4
負 債 資 本 合 計		18,756,078,076	100.0	18,545,233,379	100.0	210,844,697	1.1

第5表 経営分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目		算式	平成24年度	平成23年度
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	88.2%	88.5%
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	11.8	11.5
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産}} \times 100$	47.9	46.8
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資産}} \times 100$	52.0	52.8
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資産}} \times 100$	0.1	0.4
財務比率	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$	88.4	88.8
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	184.3	188.9
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	8,225.3	3,154.1
	負債比率	$\frac{\text{負債合計} + \text{借入資本金}}{\text{自己資本}} \times 100$	108.9	113.5
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	108.1	110.0
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$	123.5	127.1
その他	企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度当年度減価償却費} + \text{純利益}} \times 100$	76.9	62.8
	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{給水収益}} \times 100$	14.1	14.7

(注) 総資産 = 固定資産 + 流動資産
 総資本 = 負債 + 資本
 自己資本 = 自己資本金 + 剰余金
 固定負債 = 固定負債 + 借入資本金

基 数	内 容
$\frac{16,548,319,720 \text{ 円}}{18,756,078,076 \text{ 円}} \times 100$	それぞれの総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるとされている。 なお、両者の比率の合計は100となる。
$\frac{2,207,758,356 \text{ 円}}{18,756,078,076 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{8,979,858,444 \text{ 円}}{18,756,078,076 \text{ 円}} \times 100$	総資本とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいとされている。 なお、三者の比率の合計は100となる。
$\frac{9,749,378,615 \text{ 円}}{18,756,078,076 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{26,841,017 \text{ 円}}{18,756,078,076 \text{ 円}} \times 100$	
$\frac{16,548,319,720 \text{ 円}}{9,749,378,615 \text{ 円} + 8,979,858,444 \text{ 円}} \times 100$	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものとされている。
$\frac{16,548,319,720 \text{ 円}}{8,979,858,444 \text{ 円}} \times 100$	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
$\frac{2,207,758,356 \text{ 円}}{26,841,017 \text{ 円}} \times 100$	1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、200%以上が理想比率とされている。
$\frac{125,341,017 \text{ 円} + 9,650,878,615 \text{ 円}}{8,979,858,444 \text{ 円}} \times 100$	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。
$\frac{1,483,571,444 \text{ 円}}{1,372,044,194 \text{ 円}} \times 100$	総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すもので、比率が高いほど経営状態は良好である。
$\frac{1,443,704,849 \text{ 円} - 9,990,435 \text{ 円}}{1,169,882,672 \text{ 円} - 9,304,600 \text{ 円}} \times 100$	業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断されるものである。
$\frac{501,841,983 \text{ 円}}{541,205,543 \text{ 円} + 111,527,250 \text{ 円}} \times 100$	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益との合計額を比較したものである。
$\frac{192,298,784 \text{ 円}}{1,363,295,888 \text{ 円}} \times 100$	給水収益に対する人件費の割合を示すものである。